



△放水点検



△分列行進

平成26年 消防団出初式・通常点検
▼1月11日(土) 市民公園 他

子供たちをはじめ、多くの市民が見守る中、真岡市消防団員442人が一堂に会し、服装点検と分列行進を行いました。また五行川では、防災ヘリコプターの訓練と併せて一斉放水点検を行い、日頃の訓練の成果を披露していました。



△栃木県消防防災ヘリコプター「おおるり」からの放水



882人が成人を迎える

▲1月12日(日) 二宮文化会館

新成人は、華やかな振袖やスーツに身を包み、クラスメートとの久しぶりの再会や、二十歳の門出を共に喜び合っていました。式典では、感想文入選者5人を代表して佐藤愛美さん(台町)が感想文を発表し、羽田智香さん(下大沼)と齋藤聡さん(物井)が、新成人を代表して誓いの言葉を述べました。



△新成人誓いのととば



市民講座 家庭で作るスペイン料理
▼12月20日(金) 公民館真岡西分館

パエリア、カスタードのお菓子ナテージャ、キャロットサラダなど4品を作りました。メインのパエリアは、専用のパエリア鍋の代わりにフライパンを使って作りました。自宅にある道具を使えば家庭でも作れると、参加者は喜んでいました。



高校生が地産地消をPR
▼11月18日(月) 栃木県庁1階

県内農産物の地産地消を発信しようと、毎月開催の「けんちょうde愛ふれあい直売所」で、真岡北陵高校の生徒が育てたシクラメンを、益子芳星高校の生徒が作った一輪挿しに生け、来場者に無料で配りました。高校生による初の合同出店に、行列ができました。



市民講座「角だこ」を作ろう！
▼1月11日(土) 公民館二宮分館

群馬県渋川市の「赤城凧の会」の狩野さんを講師に迎え、11組26人の親子が参加してオリジナルの凧を作りました。竹ひごを切って作った骨格に、絵を描いた和紙を貼り付けました。子供たちは、出来上がった凧を元気よく空に揚げていました。



親子料理教室
▼12月22日(日) 公民館

この日が冬至だったこともあり、かぼちゃを使ったシチューや3色ごはんボール、サツマイモで作ったお菓子など、5品を親子で協力して作りました。一緒に作った料理は、素材の味を生かした優しい味付けで、おながいっぱい食べて、みんな大満足でした。



△みんなで力を合わせ、優勝しました！



第4回百人一首かるた大会
▼1月7日(火) 武道体育館

百人一首に取り組んだ集大成として、市内の各小学校の5年生の代表者による白熱したチーム戦が繰り広げられました。会場に緊張感が漂う中で行われた決勝は、真岡小Bチームが接戦を制し、優勝しました。